



野生動物を撮影しよう！ (ICT活用プログラム)

対 象	時 期	人 数	所要時間	活動場所	費 用	指 導 員	関連動画
小学校 高学年～	通年	30人	2日 ※各日2時間	施設周辺・ 学習室	—	—	

概 要

国立信州高遠青少年自然の家には、たくさんの野生動物が訪れます。トレイルカメラを使って、自然の家を訪れた動物たちを撮影してみます。

動物の習性や足跡、地形などから、動物たちがどこに現れやすいのかをみんなで一緒に考えて、カメラを設置してみましょう。

準 備 物

団体で用意するもの	自然の家で貸し出すもの
・単3電池（カメラ1台につき4本） ・USB等記録媒体（データを持ち帰る場合） ・筆記用具 ・PC（1台） ・カードリーダー（microSD）	・トレイルカメラ（最大5台） ・無線 ・プロジェクター ・スクリーン

活 動 例

【1日目】

- (1) 人数の確認、健康状態の観察をする。
- (2) 導入資料を用い、以下の注意点を意識して全体説明をおこなう。
 - ・トレイルカメラの使用方法を確認する。
 - ・地図を用いて、活動エリアを確認する。
 - ・動物を見つけるための手がかりを共有する。
- (3) 終了時刻と集合場所を確認し、スタートさせる。
 - ・バラバラに行動せず、班ごと必ずまとまって行動する。
 - ・たくさん相談して、協力して設置する。
- (4) 設置し終わった班を集合場所で待機させる。（1日目はこれで終了）

【2日目】

- (5) 1日目に設置したカメラを回収させる。
- (6) 班ごとに録画した動画を確認し、映った動物を共有する。
- (7) 活動のまとめ、反省を行う。

留 意 事 項

- ・この活動には研修指導員はつきません。事前に職員と、方法等について打ち合わせを行ってください。
- ・トレイルカメラを設置してから一晩程度時間を空ける必要があります。
- ・学習に使うスライド（PPT）とワークシート（word）は、事前に当施設HPよりダウンロードし、適宜改変してご利用ください。
- ・プログラムが終了した際は、SDカードからデータを削除してください。